

● 部品内容をご確認のうえ、正しく組み立ててください。なお、お読みになった後も組立説明書は、大切に保管してください。 ● 本製品は、防水設計ではありません。設置場所や収納物に十分なご配慮をお願いいたします。

部品内容

- 組立ての際は、④ドライバーをご用意ください。
- 組立ての際は、必ず手袋を着用してください。
- 組立ての際は、広く平らな場所で組み立ててください。
※イラストは90、120タイプのもです。

※150タイプは①座面、②前パネル、③後パネルの内側中央に補強がついています。

※150タイプは錠取付け用の金具が両側についています。

※パネルには穴があいています組み立てには使用しません。
※レールが外れた場合は、再度レールに差し込んでください。

※平らな面が上面となります。

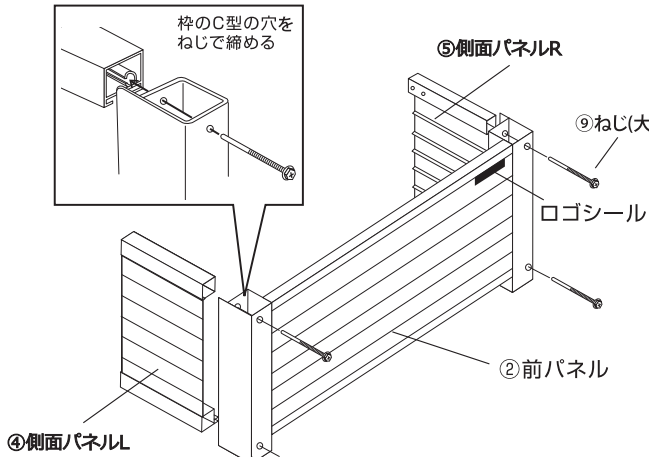
※ダンパー取付け用ねじ2ヶ所あり

①座面…1
②前パネル…1
③後パネル…1
④側面パネルL…1
⑤側面パネルR…1
⑥底パネル…1
⑦補強
90タイプ…1
120タイプ…2
150タイプ…3
⑧ダンパー…1
⑨ねじ(大)…8
⑩ねじ(小)
90タイプ…6
120タイプ…8
150タイプ…10
⑪皿ねじ…4
⑫穴ふさぎキャップ…8
⑬キャップ…4
⑭六角レンチ…1
⑮アジャスター…4
⑯錠金具
90/120タイプ…1
150タイプ…2

⑧～⑯までは部品箱にひとまとめになっています。

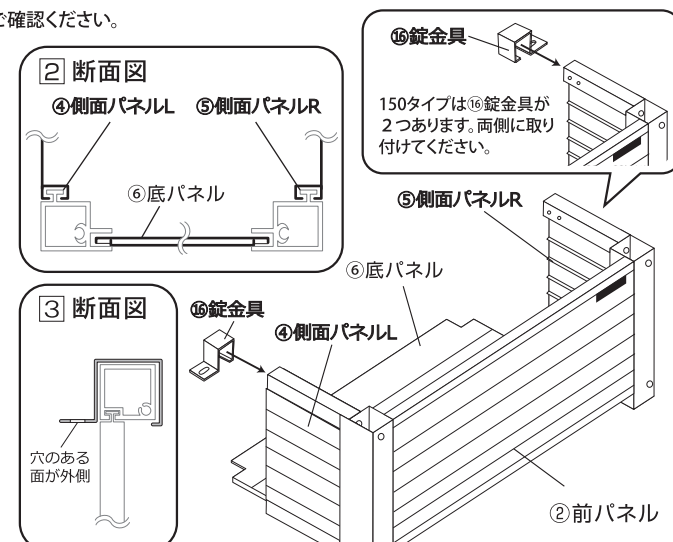
1 側面パネルの組付け

▲ 部品をねじて仮締めする前に、組付け場所、組付け方向が間違っていないかご確認ください。



- 1 ②前パネルに④側面パネルをはめ、正面から⑨ねじ(大)で仮締めます。
⑤側面パネルRも同様に⑨ねじ(大)で仮締めます。

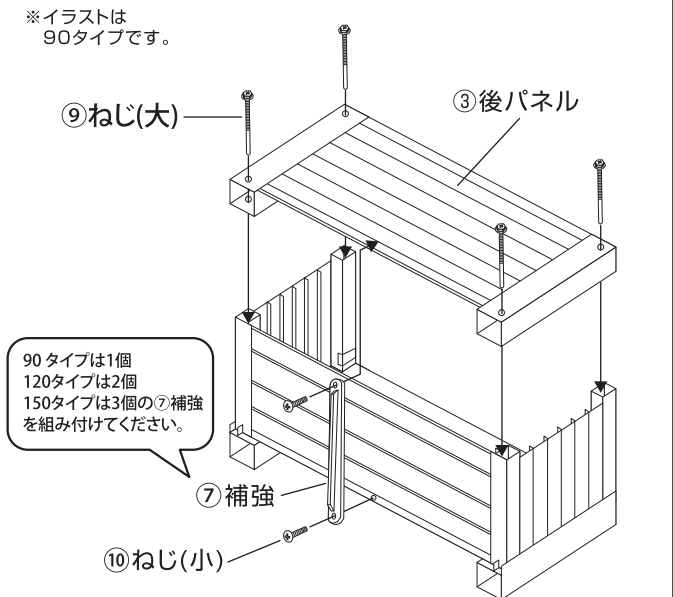
2 底パネル・錠金具の組付け



- 2 ①に⑥底パネルを組み付けます。この時前パネル側を寝かせて組み付けると楽に組み付けられます。
⑥底パネルは平らな面が上面となります。組み付け向きに注意してください。
3 ④側面パネルLに⑯錠金具を穴のある面が外側になるように入れてください。
※⑯錠金具は側面パネル内をスライドしますが、使用に支障はありません。
※150タイプは⑤側面パネルRにも⑯錠金具を入れてください。

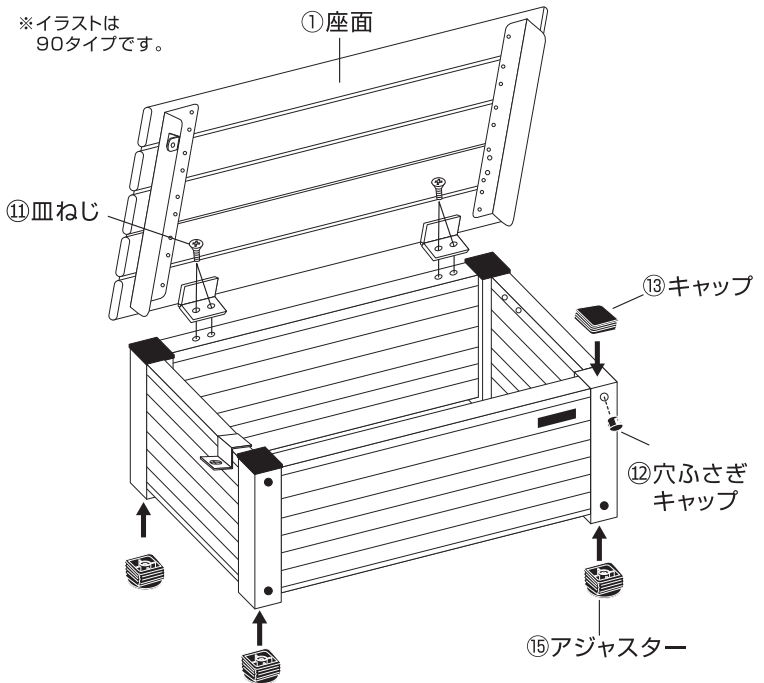
⑨ねじ(大)はタッピンねじとなっております。タッピンねじは取付け穴にねじ溝を作りながら締めるためのねじで、取付け穴よりねじの方が大きくなっているため、取り付ける際には力が必要で、最初に⑨ねじ(大)を取付け穴に軽く締め込み、徐々に力を入れて奥までしっかりと締め込んでください。⑨ねじ(大)を取り付ける際はドライバー先端の④部分と⑨ねじ(大)の④部分が合うドライバーで取り付けてください。また、ドライバーの握りが太く長めのものをご使用された方が楽に取り付けできます。

3 後パネル・補強の組付け



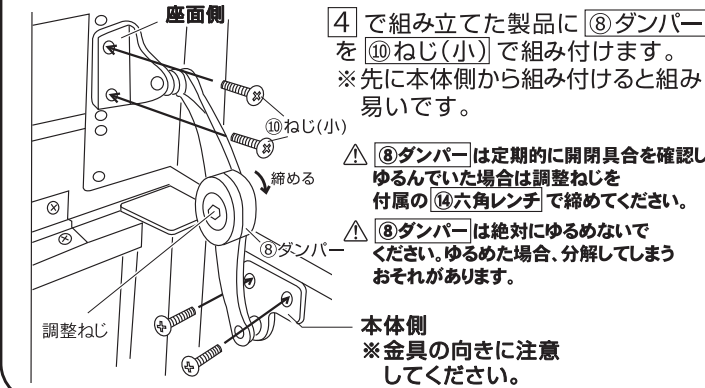
- 2で組み付けたものに③後パネルを組み付け、⑨ねじ(大)で仮締めます。②前パネルと③後パネルの底面の穴に⑦補強を⑩ねじ(小)で組み付け、1②3で組み付けた全てのねじを本締めします。
※120タイプは2個、150タイプは3個、⑦補強が付いています。それぞれパネルの穴位置に合わせて組み付けてください。

4 キャップ・座面・アジャスターの組付け



- 3に⑬キャップ(4箇所)、⑫穴ふさぎキャップ(前後パネル8箇所)をはめます。次に本体底側の脚に⑮アジャスター(4箇所)をはめます。
次に、①座面を⑪皿ねじで組み付けます。

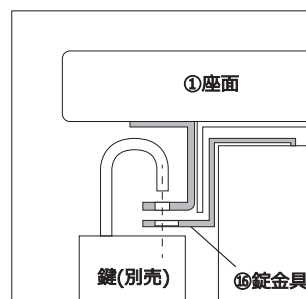
5 ダンパーの組付け



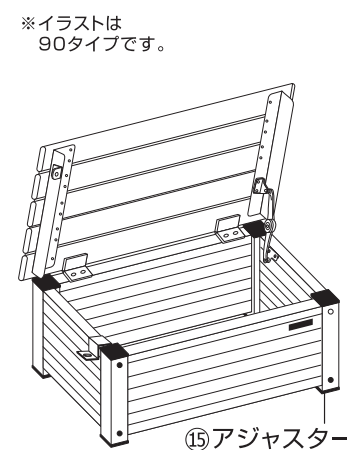
- 4で組み立てた製品に⑧ダンパーを⑩ねじ(小)で組み付けます。
※先に本体側から組み付けると組み易いです。
▲⑧ダンパーは定期的に関閉具合を確認し、ゆるんでいた場合は調整ねじを付属の⑭六角レンチで締めてください。
▲⑧ダンパーは絶対にゆるめしないでください。ゆるめた場合、分解してしまうおそれがあります。
- 本体側
※金具の向きに注意してください。

施錠する際は(※鍵は別売)

- ⑯錠金具をスライドさせ、⑯錠金具の穴と①座面の金具の穴を合わせてご使用ください。
※鍵(別売)の形状によっては使用できない場合があります。
※吊軸がφ5mm以下の物をご用意ください。



完成図



脚にはアジャスターがついています。地面に置いた際本体がガタついている場合は、アジャスターで高さを調節してください。

使用上の注意 安全のため、必ずお守りください。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ▲ 屋外で使用する際は、収納部には、雨や雪等で濡れても支障の無い物を収納してください。
- ▲ ①座面を開閉する際は、手や指をはさまないように十分注意してください。
- ▲ 平坦な場所でご使用ください。
- ▲ 地盤の悪い所での使用はおやめください。
- ▲ 夏場など炎天下に放置すると、表面温度が上がり、やけどの原因となりますので十分ご注意ください。(お子様や、ご年配の方がいるご家庭では、特にご注意ください。)
- ▲ 汚れを拭く際は、シンナー、ベンジン等は絶対に使用しないでください。変色等の原因となります。
- ▲ 永くご使用いただくうちに、⑧ダンパーの調整ねじ、⑨ねじ(大)、⑩ねじ(小)、⑪皿ねじがゆるんでくる場合がありますので、定期的に確認し、締め付けてください。
- ▲ 集合住宅等のベランダに設置される場合、消防法上、可燃物や仕切り板・非難ハッチ・消防隊進入口サッシの傍には、設置を避ける義務があります。収納物又は、設置にあたっては、管理組合にご相談ください。また、お様が踏み台にして、転落しないよう、十分ご注意ください。
- ▲ 座面固定時は、座面に力をかけたり、本体に衝撃や揺れを与えないでください。
- ▲ 本製品の収納部には、合計で80kg以上のものを入れないようにしてください。
- ▲ 本製品の座面部には、合計で100kg以上のものを載せないようにしてください。
- ▲ 小さなお子様のいるご家庭では特に注意してご使用ください。小さなお子様は時に大人では考えもつかない行動をとる場合がありますので、十分な注意を払ってご使用ください。
- ▲ ご使用の際は、座面の中央部に体重をかけ、バランスよくご使用ください。
- ▲ 本体の上で飛びはねる等の強い衝撃を与えないでください。
- ▲ 家屋への出入りの際は、座面中央部に体重をかけてください。転倒又は、座面が開くおそれがあります。
- ▲ 施錠した状態で①座面を持ち上げないでください。変形、破損のおそれがあります。

■ 仕様 ■ 本体…アルミニウム(エポキシ樹脂塗装) 座面の高さ:(約)48.5cm

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ
製品に不都合な点がありましたら、お手数でも弊社フリーダイヤルまでご連絡ください。早速お取り替え等の対応をさせていただきます。

フリーダイヤル
受付窓口 0120-717152
受付時間:9:00~17:00(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

株式会社 グリーンライフ
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852 TEL:(0256)36-4001(代)
FAX:(0256)36-4050
E-mail:niigata@greenlife-web.co.jp
URL:http://www.greenlife-web.co.jp